



文殊小学校だより

令和7年度 第13号
発行日 令和8年2月16日



2月に入り立春も過ぎましたが、雪が残り寒い日が続いています。イタリアでは冬季オリンピックが行われており、日本代表選手の活躍や世界レベルの技や実力に感動している毎日です。文殊っ子たちは、インフルエンザが流行することなく、元気に学校生活を送っており、写真のように雪国ならではの遊びも楽しんでいます。



さて今回の学校だよりでは、今年度2回実施した「学校評価アンケート」の結果についてお知らせします（裏面）。このアンケートは、子どもと保護者に回答してもらい、夏と冬での変容からスクールプランで示した本校の取組が効果的であったのか、子どもや保護者はどのような思いを抱いているのか等について確認し、次年度の取組に活かしていくものです。そこで、結果がスクールプランの目標値に達しなかったものの中から2つの項目について以下にお知らせします。

◆「授業がよくわかる」… 目標値 90% 児童 88.0% 保護者 77.4%

→スクールプランの重点目標として「確かな学力」を掲げており、その目標達成のために授業改善を進めているところです。子どもたちが主体的に学びを進め、「分かった!」とか「なるほど～」と充実感を味わえるような授業が増えていけば、子どもの反応が保護者にも伝わり本校への信頼感へもつながると思います。

◆「学校が楽しい」… 目標値 100% 児童 90.2% 保護者 95.7%

→本校に通っている全ての子どもが「学校って楽しい!」と実感してほしいと願っています。そのために、たてわり活動やさまざまな学校行事を通して子どもたちに達成感や満足感を味わってほしいと思います。また定期的に「心のお天気」アンケートを実施し、いじめ等の早期発見・早期対応に取り組んでいますので、次年度も続けていきたいと思っています。

その他の項目につきましては、裏面に掲載しましたのでご覧ください。

今年度の学校評価アンケートの結果をふまえて、来年度の文殊小学校の教育活動について検討し、さらによりよい文殊小学校にしていきたいと思っていますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。
(校長 櫻井 豊)

○学校保健委員会(1/16)「未来のために!! 目としせいのひみつ」



○4年生和楽器体験(1/27)



令和7年度 文殊小学校 児童・保護者学校評価アンケート結果

	スクールプラン目標	目標値	児童	7月	12月	保護者	7月	12月	
確かな学力	授業がよくわかる	90	授業がよくわかる。	89.4	88.0	我が子は、学校の授業をよく分かっている。	78.5	77.4	
	自分の考えや意見を話している	80	自分は、自分の考えや意見を最後まではっきりと話している。	91.5	91.3	我が子は、自分の考えや意見を最後まではっきりと話している。	69.9	62.4	
	毎日読書に親しんでいる	80	自分は、日頃から読書に親しんでいる。	39.4	33.7	我が子は、日頃から読書に親しんでいる。	37.6	31.2	①
			授業に主体的に取り組んでいる。	89.4	85.9				
			自分は、友達や先生の話を中心に、考えながら聴いている。	92.6	95.7				
健やかな身体と心	学校が楽しい	100	学校が楽しい。	88.3	90.2	我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	90.3	95.7	
	進んであいさつをしている	90	自分は、家族や地域の人、先生や友達に進んで挨拶をしている。	90.4	91.3	我が子は、家族や地域の人に、進んで挨拶をしている。	75.3	81.7	
	自分には良いところがある	90	自分には、よいところがあると思う。	76.6	73.9				②
	時間を決めてインターネットやゲーム等をしている	80	自分は、時間を決めてインターネットやゲーム等をしている。	73.4	76.1	我が子は、時間を決めてインターネットやゲーム等をしている。	52.7	53.8	③
			いじめを見たら、大人に知らせたり、とめたりすることができる。	83.0	78.3	我が子は、他人に対する思いやりや正義を大切にしている。	89.2	92.5	
			道徳の時間には考えを深めることができています。	89.4	90.2	我が子は、学校での出来事や自分の思いをよく話してくれる。	86.0	87.1	
			みんなで何かをするのは楽しい。	95.7	93.5				
			自分は、きまりを守って学習や生活をしている。	91.5	84.8				
			自分は、自分で決めたことは最後まで頑張ろうとしている。	90.4	89.1				
地域とともにある学校	将来の夢や目標をもっている	90	将来の夢やめざす目標をもっている。	90.4	93.5	我が子は、将来の夢や目標について考えている。	53.8	55.9	④
	郷土福井を大切にしたい	90	郷土福井を大切にしたいという気持ちをもっている。	96.8	97.8	我が子は、文殊地区やふるさと福井を大切にしたいという気持ちをもっている。	65.6	67.7	
	教育方針や教育内容を適切に伝えている	80				学校は、授業参観や学校行事、懇談会、学校だよりやホームページ等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	96.8	93.5	
			先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	98.9	97.8	学校は、子どもたち一人一人を大切に、温かく指導している。	94.6	94.6	
						学校は、地域を生かした体験的な学習活動を積極的に取り入れ、活動の充実に努めている。	94.6	96.8	
						学校は、不審者への対応や交通安全など、安全面について適切に指導している。	87.1	92.5	
						子どものことで、気軽に学校に相談できる。	89.2	87.1	
						教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取り組みを理解できる。	90.3	86.0	

★学校評価の結果から

①	図書室の活用方法や本に親しむ活動について、さらなる工夫が必要であると感じています。調べ学習をする際に、さまざまな媒体の中から本もチョイスできるようにしていきたいです。そのために、新たな活動も取り入れていかなければならないと考えています。
②	普段の生活から「褒める」「認める」といった声かけや、子ども同士が「お互いのいいところ見つけ」などに取り組むことによって、自己肯定感や自己有用感が育まれると思います。ご家庭でも子どもたちへの声かけのご協力をお願いいたします。
③	子どもの意識と保護者の実感に差が見られます。学校としてもスマートルールを活用して適切な関わり方について引き続き指導していきます。
④	子どもの意識と保護者の実感に差が見られます。文殊地区は「ふるさと教育」を進めるにあたって、たくさんの素材に恵まれています。子どもたちが文殊地区や福井に誇りや愛着がもてるよう地域の方々と協力して授業の中に取り入れていき、その様子や結果をご家庭や地域に発信していきます。